

問1 私人間の権利や義務をめぐる争いを扱う民事裁判の法廷において、裁判官から見て左右に位置し、互いに向き合って座る当事者の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. 訴えを起こした側である原告と、訴えられた側である被告
2. 犯罪を追及する検察官と、弁護人に付き添われた被告人
3. 法律の専門家である弁護士と、くじで選ばれた裁判員
4. 証言を行う証人と、その内容を記録する裁判所書記官

問2 裁判員制度の一連の流れの中で、法廷での審理が終わった後、裁判官と裁判員が対等な立場で被告人の有罪・無罪や刑の内容について議論することを何といいますか。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. 評議
2. 控訴
3. 公判
4. 勾留

問3 最高裁判所が「憲法の番人」と呼ばれる理由について、その仕組みと役割を説明した文として最も適切なものはどれですか。

（2022年 愛媛公立入試 類似）

1. 国会が制定した法律や行政の行為が、憲法の内容に反していないかを最終的に判断する権限を持っているから。
2. 内閣総理大臣の任命を受け、法律の制定や改正が適切に行われているかを常に監視する役割を担っているから。
3. 国民の権利が侵害された際に、新しい法律を制定することで憲法の不備を補完する権限を認められているから。
4. 地方公共団体が定める条例が、国の法律と矛盾しないようあらかじめ審査して承認を与える機関だから。

問4 日本国憲法第69条では、衆議院で内閣不信任決議案が可決された場合、または信任決議案が否決された場合、内閣がとらなければならない手続きが定められています。この際、内閣が行わなければならないこととして正しい説明はどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 10日以内に衆議院を解散するか、または総辞職をしなければならない
2. 10日以内に参議院を解散するか、または総辞職をしなければならない
3. 1ヶ月以内に衆議院を解散するか、または総辞職をしなければならない
4. 直ちに内閣総理大臣が辞任し、参議院議員による選挙を行わなければならない

問5 日本の裁判員制度の仕組みについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 北海道公立入試 類似）

1. 殺人などの重大な刑事事件の第一審において、裁判官と裁判員が共に有罪・無罪や量刑を決定する。
2. 金銭の貸し借りなどの民事事件において、裁判員が原告と被告の主張を整理して判決を下す。
3. 検察官が起訴しなかった事件について、その判断が妥当だったかを裁判員が審査して起訴すべきかを決める。
4. 最高裁判所の裁判官がその職務にふさわしいかどうかを、裁判員が国民を代表して定期的に審査する。

問6 日本国憲法が定める「裁判官の独立」の原則に基づき、裁判官が職務を行う際に従わなければならないものとして、正しい組み合わせはどれですか。（2026年 栃木公立入試 類似）

1. 自身の良心と、憲法および法律
2. 内閣の閣議決定と、法務大臣の指示
3. 世論の動向と、所属する政党の公約
4. 最高裁判所長官の命令と、慣習法

問7 国会における「予算の審議」の手順を説明した次の文のうち、空欄にあてはまる適切な内容はどれですか。「衆議院で可決された予算案が参議院に送られ、参議院で衆議院とは異なる議決がなされた。このとき、必ず両院協議会が開かれるが、そこでも意見が一致しなかった。この場合、（ ）。」（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 衆議院の議決が国会の議決となる
2. 参議院の議決が国会の議決となる
3. 予算が成立せず、暫定予算が内閣によって編成される
4. 衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再可決する必要がある

問8 日本国憲法では、国民の意思を直接反映させるための仕組みがいくつか用意されています。このうち、任命された最高裁判所の裁判官がその職にふさわしいかどうかを、衆議院議員総選挙の際に有権者が直接審査する制度の名称として正しいものはどれですか。（2017年 大阪公立入試 類似）

1. 国民審査
2. 国民投票
3. 住民投票
4. 弾劾裁判

問9 「衆議院の優越」に関する次の説明文のうち、正しい内容を述べているものはどれですか。（2016年 山形県公立入試 類似）

1. 予算の議決において両議院の意見が一致せず、両院協議会でも合意に達しなかった場合、衆議院の議決が国会の議決となる。
2. 内閣不信任の決議は、国民の代表としてより慎重な判断が求められるため、参議院のみに認められた専権事項である。
3. 参議院で否決された法律案は、必ず両院協議会を開かなければならず、そこでの決定が優先される。
4. 予算の先議権は、参議院と衆議院のどちらが先に審議を始めてもよいが、最終的な決定権は常に衆議院にある。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 訴えを起こした側である原告と、訴えられた側である被告	民事裁判は、お金の貸し借りや損害賠償など、私人間のトラブルを解決するための手続きです。法廷では、公平な立場である裁判官に対し、訴えを起こした「原告」と、訴えられた「被告」が、それぞれ対等な立場で自らの主張を述べ合います。刑事裁判で登場する「検察官」や「被告人」という呼称とは区別する必要があります。
問2	答え 1 評議	法廷での審理（公判）の後、裁判官と裁判員が非公開の場で話し合い、判決の内容を決める手続きを「評議」といいます。「控訴」は第一審の判決に不服がある場合に高等裁判所に訴えることであり、裁判員の担当範囲外です。
問3	答え 1 国会が制定した法律や行政の行為が、憲法の内容に反していないかを最終的に判断する権限を持っているから。	日本国憲法は国の最高法規であり、これに反する法律や行為は効力を持ちません。最高裁判所が「違憲審査権」を行使して法律などの合憲性を最終的に判断することで、憲法の価値を保障し、権力の行き過ぎを抑止する役割を果たしています。
問4	答え 1 10日以内に衆議院を解散するか、または総辞職をしなければならない	日本の議院内閣制において、内閣は衆議院の信任に基づいて成立しています。そのため、衆議院で不信任が突きつけられた場合、内閣は国民に信を問うために「衆議院の解散」を行うか、責任をとって「総辞職」するかのいずれかを選択しなければなりません。この期限は憲法で「10日以内」と定められています。参議院には解散の制度がないため、選択肢に含まれる場合は誤りとなります。
問5	答え 1 殺人などの重大な刑事事件の第一審において、裁判官と裁判員が共に有罪・無罪や量刑を決定する。	この制度は重大な刑事事件の第一審のみを対象としており、民事裁判や第二審（控訴審）などは対象外です。選ばれた裁判員は、有罪か無罪かの判断だけでなく、有罪の場合にどの程度の重さの刑罰にするか（量刑）についても、裁判官と対等な立場で議論し、決定に参加します。
問6	答え 1 自身の良心と、憲法および法律	裁判官が政治的圧力や他の国家機関からの干渉を受けることなく、公正な裁判を行うための仕組みを裁判官の独立といいます。日本国憲法第76条では、すべての裁判官は「その良心に従ひ独立してその職務を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される」と規定されており、内閣や国会の指示によって判決を変えることは認められていません。
問7	答え 1 衆議院の議決が国会の議決となる	予算の議決において両院の意見が一致しない場合、両院協議会を開催することは憲法上の義務となっています。しかし、協議会でも合意に達しない場合には、衆議院の議決を国会の議決とする仕組みが採られています。法律案の再議決（衆議院の3分の2以上の賛成が必要）とは異なり、予算の場合は両院協議会が決裂した時点で自動的に衆議院の判断が優先されます。これにより、国の運営に不可欠な予算の成立が停滞することを防いでいます。
問8	答え 1 国民審査	この制度は、司法に対する民主的なコントロールを目的としており、主権者である国民が直接参加する参政権の一つです。衆議院議員総選挙と同じタイミングで行われ、辞めさせたいと思う裁判官がいれば投票用紙に×印を記入し、罷免を可とする票が有効票の過半数に達した場合にはその裁判官は罷免されます。
問9	答え 1 予算の議決において両議院の意見が一致せず、両院協議会でも合意に達しなかった場合、衆議院の議決が国会の議決となる。	衆議院の優越が認められる具体的なケースとして、予算の議決、条約の承認、内閣総理大臣の指名、法律案の再議決などが挙げられます。特に予算、条約、首相指名の3点については、両議院の意見が異なった際に「両院協議会」を開いても意見が一致しない場合、あるいは参議院が一定期間内に議決しない場合に、衆議院の議決が自動的に国会の議決となります。なお、予算の先議権（先に審議する権利）は衆議院のみにあり、内閣不信任案の決議権も衆議院のみが持つ権限です。

問1 日本の統治機構において、国会、内閣、裁判所の三つの機関が、それぞれ立法権、行政権、司法権を持ち、互いに独立して権力の行使を監視し合う「三権分立」が採用されている最大の目的として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 千葉公立入試 類似）

1. 特定の機関に権力が集中することを防ぎ、抑制と均衡を保つことで、国民の権利と自由を守るため
2. 国の行政事務を一つの機関に集約し、意思決定のスピードを速めることで、政治の効率性を高めるため
3. 中央政府の権限を地方自治体に分散させることで、地域ごとの独自のルール作りを促進するため
4. 公務員の定員を厳格に管理し、国の財政支出を抑制して経済の安定を図るため

問2 日本の下級裁判所のうち、日常生活に密着した比較的軽微な刑事事件や、少額の民事事件を第一審として扱う裁判所はどれですか。（2024年 兵庫公立入試 類似）

1. 簡易裁判所
2. 地方裁判所
3. 家庭裁判所
4. 最高裁判所

問3 国会に内閣から法律案が提出されたあと、本会議で話し合われる前に、専門的な意見を聞いたり内容をくわしく調べたりするために開かれる会議を何といいますか。（2022年 東京公立入試 類似）

1. 委員会
2. 閣議
3. 代表質問
4. 最高裁判所

問4 国会で、一度は参議院で反対された法律案を、衆議院でもう一度話し合っって成立させることを「再議決」といいます。この再議決で法律を成立させるために必要な、衆議院の条件はどれですか。（2022年 奈良公立入試 類似）

1. 出席した議員の3分の2以上の賛成
2. 出席した議員の過半数の賛成
3. 全議員の3分の2以上の賛成
4. 全議員の過半数の賛成

問5 法律を犯した疑いのある人物について、有罪か無罪かを判定し、有罪の場合にはどのような刑罰を科すかを決定する裁判を何といいますか。（2017年 三重公立入試 類似）

1. 刑事裁判
2. 民事裁判
3. 行政裁判
4. 家事審判

問6 日本国憲法第41条には、国会が「国の唯一の立法機関」とであると記されています。この「唯一の立法機関」という言葉が持つ原則的な意味の説明として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2019年 福島県公立入試 類似）

1. 国会以外の機関が法律を制定することはできず、また国会による立法は他の機関の関与なしに成立する。
2. 内閣が提出した法案は、国会の議決を経たあとに必ず国民投票で承認を得なければならない。
3. 地方自治体が制定する条例についても、すべて国会の議決を経てから施行しなければならない。
4. 裁判所が法律を無効と判断した場合は、国会は即座にその判断に従い法律を廃止しなければならない。

問7 ある年の統計資料によると、12月14日に衆議院議員総選挙が行われ、その10日後の12月24日に国会が召集されています。このように、衆議院の解散による総選挙の後に、内閣総理大臣の指名などを行うために召集される国会の種類として適切なものはどれですか。（2021年 新潟県公立入試 類似）

1. 特別会
2. 常会
3. 臨時会
4. 緊急集会

問8 2022年4月から成年年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、満18歳以上の日本国民が行使できるようになった権利として、適切なものはどれですか。（2022年 島根公立入試 類似）

1. 最高裁判所裁判官の国民審査における投票を行う権利
2. 都道府県知事選挙に立候補して被選挙権を行使する権利
3. 民事裁判において裁判員として審理に参加する権利
4. 衆議院において憲法改正の発議を行う権利

問9 日本の参議院議員選挙における、任期と改選の仕組みを正しく説明したものはどれか。（2020年 山形県公立入試 類似）

1. 任期は6年で、解散がなく、3年ごとに定数の半分ずつを改選する。
2. 任期は4年で、解散があるため、その都度すべての議員が選ばれる。
3. 任期は6年で、解散があるが、3年ごとに定数の半分ずつを改選する。
4. 任期は4年で、解散がなく、2年ごとに定数の半分ずつを改選する。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 特定の機関に権力が集中することを防ぎ、抑制と均衡を保つことで、国民の権利と自由を守るため	三権分立はフランスの思想家モンテスキューが提唱した制度であり、国家権力を「立法権」「行政権」「司法権」の三つに分担させます。これらが互いにチェックし合う「抑制と均衡（チェック・アンド・バランス）」の仕組みを働かせることで、権力の濫用を防ぎ、民主主義と国民の人権を保障することを目指しています。
問2	答え 1 簡易裁判所	裁判所の種類は、憲法に定められた最高裁判所と、裁判所法によって定められた下級裁判所に分かれます。下級裁判所のうち、簡易裁判所は最も身近なトラブルや軽微な事件を担当します。一方、原則として第一審の裁判を広く担当するのは地方裁判所、離婚や相続などの家事事件や少年事件を扱うのは家庭裁判所です。
問3	答え 1 委員会	法律案の内容をよりよくするために、まずは専門のメンバーが集まる委員会でくわしい説明や質問が行われます。この段階で、必要に応じて法案の内容に修正を加えることもあります。
問4	答え 1 出席した議員の3分の2以上の賛成	参議院で意見が分かれた場合でも、衆議院で出席議員の3分の2以上の賛成があれば法律を成立させることができます。これは「衆議院の優越」という仕組みの一つで、国会の話し合いが停滞してしまわないように決められています。
問5	答え 1 刑事裁判	社会の秩序を守るために、犯罪の疑いがある人物に対して国が刑罰を決定する仕組みを刑事裁判と呼びます。個人間の権利や義務をめぐる争いを扱う民事裁判や、少年の更生を目的とする家庭裁判所での手続きとは、その目的や手続きが異なります。
問6	答え 1 国会以外の機関が法律を制定することはできず、また国会による立法は他の機関の関与なしに成立する。	「唯一の立法機関」には、国会だけが国の法律を作る権限を持つという「国会中心立法の原則」と、法律の制定には他の機関の同意を必要としないという「国会単独立法の原則」の二つの意味があります。地方自治体が作る「条例」は国の「法律」とは異なるため、国会の議決は不要です。また、内閣が法案を提出することは認められていますが、最終的な制定権は国会にあります。
問7	答え 1 特別会	衆議院が解散され、総選挙が実施された後に開かれる国会は、その期日から30日以内に召集される決まりがあり、これを特別会といいます。例に挙げたケースでは、12月14日の総選挙から10日後という「30日以内」の期間内に召集されており、解散総選挙に伴うものであることから特別会に該当します。これは、毎年1回定期的に召集される常会や、特定の議案を審議するために召集される臨時会とは、召集に至る背景が明確に異なります。
問8	答え 1 最高裁判所裁判官の国民審査における投票を行う権利	成年年齢の引き下げにより、満18歳以上の日本国民は公職選挙法に基づく選挙権とともに、最高裁判所裁判官の国民審査において投票する権利も得ることになりました。なお、都道府県知事への立候補（被選挙権）は満30歳以上が必要です。また、裁判員制度は刑事裁判が対象であり、憲法改正の発議は国会議員に認められた権限であるため、国民が直接行うことはできません。
問9	答え 1 任期は6年で、解散がなく、3年ごとに定数の半分ずつを改選する。	参議院は衆議院と異なり、任期の途中で身分を失う「解散」が制度として存在しません。そのため、議員は6年の任期を全うすることになりますが、一度に全員が入れ替わるのではなく、3年ごとに定数の半分を改選する仕組みをとることで、国会の継続性を保っています。

問1 ある学習ノートに「国家権力を立法・行政・司法の三つに分け、それぞれを独立した機関に担当させる」という記述があるとき、この政治の仕組みを指す用語として最も適切なものはどれか。(2016年 北海道公立入試 類似)

1. 三権分立 2. 中央集権 3. 地方自治 4. 立憲主義

問2 三権分立の一角を担う司法において「司法権の独立」が強く求められる理由として、現代の民主政治の仕組みから考えて最も適切な説明はどれですか。(2020年 広島公立入試 類似)

1. 政治部門である国会や内閣からの干渉を防ぐことで、個人の基本的な人権を不当な侵害から守るため
2. 行政の手続きを簡略化し、政府が掲げる政策を裁判を通じて迅速に実現させるため
3. その時々国民の多数意見や感情を判決に反映させ、民主的な解決を図るため
4. 裁判にかかる費用を国費から切り離し、司法独自の判断で予算を運用できるようにするため

問3 法律案の議決において、衆議院で可決したものを参議院が否決した場合、衆議院はどのような手続きをとることで、その法律を成立させることができますか。(2021年 滋賀公立入試 類似)

1. 衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決する
2. 両院協議会を開き、そこで出席議員の過半数の賛成を得る
3. 参議院の議決を無視して、内閣がそのまま公布の手続きを進める
4. 最高裁判所に判断を仰ぎ、合憲であるとの確認を得る

問4 法律案が両議院で可決され、法律として正式に成立した後に、その内容を広く国民に知らせる「公布」の手続きについて述べたものとして、正しいものはどれですか。(2026年 兵庫公立入試 類似)

1. 内閣の助言と承認に基づき、天皇が国民に対して法律を公布する。
2. 内閣総理大臣が、行政の責任者として署名・捺印することで法律を公布する。
3. 衆議院と参議院の両議長が連名で、国会の決定事項として国民に公布する。
4. 最高裁判所が憲法に照らして審査を行い、問題がないと判断された場合に公布する。

問5 衆議院が解散され、総選挙が行われた日から30日以内に召集される国会について、その名称と主な役割の組み合わせとして適切なものを選びなさい。(2022年 山口公立入試 類似)

1. 特別会 — 新たな内閣総理大臣を指名する
2. 臨時会 — 補正予算の審議や重要な法案を審議する
3. 常会 — 翌年度の予算案を審議・決定する
4. 緊急集会 — 衆議院が不在の間に、国として緊急の対応が必要な案件を審議する

問6 日本における法律案の成立から公布までのプロセスについて、正しい説明はどれですか。なお、特例による衆議院の優越が適用されない、一般的な手続きについて述べているものとします。(2020年 茨城県公立入試 類似)

1. 法律案は必ず衆議院から先に審議を始めなければならない、参議院は後から修正を行う役割のみを担う
2. 法律案は衆議院が参議院のどちらから先に審議を始めてもよく、両議院での可決後に内閣を経て天皇が公布する
3. 各議院での審議は効率化のため本会議から始まり、専門的な議論が必要な場合のみ委員会が設置される
4. 両議院で可決された法律案は、内閣総理大臣がその内容を最終確認し、直接国民に対して公布する

問7 日本の国会制度における「解散」についての説明として、正しいものはどれですか。語句の組み合わせと内容が適切なものを選びなさい。(2016年 岡山公立入試 類似)

1. 衆議院のみに認められており、任期満了前に全議員の職を解くことで、国民に改めて審判を仰ぐ選挙を行うことになる。
2. 衆議院と参議院の両方に認められており、内閣不信任案が提出された際に、両方の議院で同時に選挙を実施することになる。
3. 参議院のみに認められており、衆議院との意見が対立した際に、議論をリセットして新たな議員を選び直すことになる。
4. 内閣総理大臣が辞任する際に行われるものであり、任期満了を待たずに特定の選挙区の議員を選び直すことになる。

問8 日本国憲法第76条では、司法権の独立を確保するために裁判官の職務について規定しています。裁判官が職務を行う際、何に従い、何にのみ拘束されると定められていますか。最も適切な組み合わせを選んでください。(2026年 静岡公立入試 類似)

1. 自らの良心に従い、憲法及び法律にのみ拘束される
2. 自らの政治的信条に従い、憲法及び条約にのみ拘束される
3. 内閣の指示に従い、憲法及び法律にのみ拘束される
4. 最高裁判所長官の命令に従い、憲法及び慣習法にのみ拘束される

問9 日本国憲法では、個人の身体の自由を保障するため、現行犯などの例外を除き、警察官や検察官が逮捕や捜索といった強制処分を行う際には、独立した立場にある裁判官が発行する許可状が必要となります。この書面を何といいますか。(2017年 香川公立入試 類似)

1. 令状 2. 起訴状 3. 答弁書 4. 告訴状

答え合わせ・解説

問1	答え 1 三権分立	国家権力を一つに集中させず、立法（国会）、行政（内閣）、司法（裁判所）の三つの機関に分散させることで、権力の乱用を防ぐ仕組みについて説明しています。フランスの思想家モンテスキューが著書『法の精神』で唱えたことでも知られています。選択肢にある「中央集権」は、逆に権力が中央政府に集中する仕組みを指すため誤りです。
問2	答え 1 政治部門である国会や内閣からの干渉を防ぐことで、個人の基本的人権を不当な侵害から守るため	裁判所は、国会や内閣といった多数派の意見で動く政治部門から独立している必要があります。これは、たとえ少数派であってもその権利が政治的な力によって不当に侵害されないよう、「法の番人」として憲法に基づいた公正な判断を下す役割を果たすためです。
問3	答え 1 衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決する	法律案の議決で両議院の判断が分かれた場合、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再可決すれば、法律となります。予算や条約、首相指名の場合は、両院協議会でも一致しない場合に「衆議院の議決がそのまま国会の議決」となりますが、法律案の場合は「3分の2以上の再可決」という、より厳しい条件が必要である点が特徴です。
問4	答え 1 内閣の助言と承認に基づき、天皇が国民に対して法律を公布する。	成立した法律を国民に周知させる手続きを「公布」と呼びます。これは日本国憲法に定められた天皇の国事行為の一つであり、内閣の助言と承認を必要とします。天皇は国政に関する権能を有しないため、自らの意思で内容を修正したり公布を拒否したりすることはできません。この手続きを経て、法律は効力を持つための準備が整います。
問5	答え 1 特別会 — 新たな内閣総理大臣を指名する	衆議院の解散に伴う総選挙の後には内閣が総辞職するため、新しく内閣総理大臣を指名しなければなりません。そのために開かれる国会を特別会（特別国会）と呼びます。参議院の通常選挙の後などに召集されるのは臨時会であり、混同に注意が必要です。
問6	答え 2 法律案は衆議院か参議院のどちらから先に審議を始めてもよく、両議院での可決後に内閣を経て天皇が公布する	日本の立法プロセスでは、予算案とは異なり、法律案は衆議院と参議院のどちらから先に提出し審議を始めてもよいとされています。各議院の中では、まず「委員会」で専門的な議論が行われ、その後「本会議」で採決が行われます。両方の議院で可決された法律は内閣に送られ、天皇が形式的・儀礼的な国事行為として「公布」を行います。これにより法律としての効力が一般に広く知られることとなります。
問7	答え 1 衆議院のみに認められており、任期満了前に全議員の職を解くことで、国民に改めて審判を仰ぐ選挙を行うことになる。	解散は衆議院のみに適用される制度です。これにより、4年の任期が終了する前に議員全員が一度その地位を失い、総選挙が実施されます。参議院には解散がないため、選挙の時期は常に3年おきと一定ですが、衆議院は解散のタイミングによって選挙の時期が変動するという特徴があります。また、任期満了による選挙とは異なり、内閣の判断などで不規則に発生します。
問8	答え 1 自らの良心に従い、憲法及び法律にのみ拘束される	日本国憲法第76条第3項の規定に関する問題です。司法権の独立を維持するため、裁判官は国会や内閣といった他の国家機関からの干渉を受けることなく、自らの「良心」に基づき、客観的なルールである「憲法」と「法律」のみに縛られて裁判を行います。これにより、時の権力に左右されない公正な裁判が保障されています。
問9	答え 1 令状	司法権の独立に基づき、捜査を行う警察や検察とは別の立場にある裁判官が、その処分が妥当かどうかを事前に審査する仕組みです。これによって、国家権力による不当な身体拘束やプライバシーの侵害を防ぎ、憲法が保障する身体の自由を保護しています。

問1 最高裁判所が憲法判断の最終決定権を持ち、「憲法の番人」と呼ばれる役割を果たしている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 奈良公立入試 類似)

1. 憲法を国の最高法規として保障し、法律や行政の行き過ぎから国民の基本的人権を守るため。
2. 国会が「国権の最高機関」として定めた法律が、常に正しく執行されているかを監視するため。
3. 内閣が提出する予算や条約の締結が、国民の利益にかなっているかを事前に審査するため。
4. 裁判の迅速化を図るために、下級裁判所を通さずすべての憲法問題を一番で解決するため。

問2 国会が「国権の最高機関」および「国の唯一の立法機関」とあるという原則に基づいた記述として、誤っているものはどれですか。 (2021年 大阪公立入試 類似)

1. 法律の制定は、原則として国会以外の機関が行うことはできない
2. 国会は、主権者である国民の代表によって組織される
3. 内閣総理大臣は、国会議員の中から国会の議決によって指名される
4. 国会が制定した法律が憲法に違反するかどうかを最終的に決定する権限を持つ

問3 日本国憲法第41条では、国会を「国権の最高機関」と定め、ある権限を持つ「国における唯一の機関」と規定しています。国会だけに認められている、法律を制定する権限を何といいますか。 (2018年 滋賀公立入試 類似)

1. 立法権
2. 行政権
3. 司法権
4. 予算編成権

問4 ある年の10月31日に衆議院議員総選挙の投票が行われ、その後、11月10日に国会が召集されたとする。このように、総選挙後の一定期間内に召集される国会において、日本国憲法の規定に基づき必ず行われる手続きはどれか。 (2025年 群馬公立入試 類似)

1. 内閣総理大臣の指名
2. 翌年度予算の審議・議決
3. 最高裁判所裁判官の国民審査
4. 条約の調印

問5 日本国憲法では、衆議院と参議院が異なる議決をした際に、衆議院の判断を優先させる「衆議院の優越」が認められています。内閣総理大臣の指名において両院の議決が一致せず、両院協議会を開いても意見が一致しなかった場合に取られる措置として正しいものを選びなさい。 (2019年 愛知公立入試 類似)

1. 衆議院の議決を国会の議決とする
2. 参議院の議決を優先して再度審議を行う
3. 衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再可決する
4. 内閣が総辞職して総選挙を行う

問6 日本の国会において、衆議院で可決された予算案が参議院で否決されるなど、二つの議院で異なる議決がなされた場合を想定します。このとき、両議院の意見を調整し、合意形成を図るために設置される場を何といいますか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)

1. 閣議
2. 予算委員会
3. 両院協議会
4. 公聴会

問7 日本の国会における法律案の審議過程について説明します。法律案が議長に提出された後、すべての議員が集まる本会議にかけられる前に、専門的な見地から詳しく内容を検討するために設置される、少人数の議員による組織を何といいますか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 委員会
2. 公聴会
3. 本会議
4. 閣議

問8 刑事裁判において、貧困などの経済的な理由により、自ら弁護人を依頼することができない被告人のために、国がその費用を負担して弁護士を選任する制度を何というか。 (2025年 愛知公立入試 類似)

1. 国選弁護制度
2. 裁判員制度
3. 検察審査会制度
4. 法律扶助制度

問9 衆議院と参議院の仕組みや権限の違いについて述べた記述のうち、制度上の説明として正しいものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)

1. 参議院には解散がないため、予算案の審議は必ず参議院から始めなければならないと定められている。
2. 衆議院は参議院よりも任期が短く、解散もあるため、国民の意思をより強く反映しやすいとして「衆議院の優越」が認められている。
3. 法律案の議決において両議院の意見が一致しない場合、いかなる場合でも参議院の議決が国会の議決として優先される。
4. 参議院議員の任期は4年であり、3年ごとに半数を改選することで、政治の安定性を確保する仕組みとなっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 憲法を国の最高法規として保障し、法律や行政の行き過ぎから国民の基本的人権を守るため。	憲法は国が従うべき最も根本的なルール（最高法規）であり、たとえ国会が作った法律であっても、憲法に反して国民の人権を侵害することは許されません。司法府である最高裁判所が最終的なチェック機能（違憲審査）を果たすことで、憲法の規範性を維持し、少数者の人権をも保護する仕組みとなっています。
問2	答え 4 国会が制定した法律が憲法に違反するかどうかを最終的に決定する権限を持つ	法律が憲法に違反していないかを判断する「違憲審査制」の最終的な権限（終審裁判所）は、最高裁判所にあります。国会は「最高機関」ではありますが、三権分立の仕組みにより、国会が作った法律を司法（裁判所）がチェックすることで、権力の暴走を防ぐ仕組みがとられています。
問3	答え 1 立法権	日本国憲法において、国会は主権者である国民の代表で構成されるため「国権の最高機関」と位置づけられています。国会は、国全体に適用されるルールである法律を制定できる唯一の機関（唯一の立法機関）であり、内閣が持つ行政権や、裁判所が持つ司法権と厳格に区別されています。
問4	答え 1 内閣総理大臣の指名	衆議院議員総選挙が行われた後の特別会の召集により、前の内閣は総辞職することになっています。そのため、国会はまず行政の責任者である内閣総理大臣を指名しなければなりません。予算の審議は主に通常会で行われ、国民審査は総選挙と同時に実施されるものであり、条約の調印は内閣の権限です。
問5	答え 1 衆議院の議決を国会の議決とする	内閣総理大臣の指名、予算の議決、条約の承認の3点については、両院協議会で意見が一致しない場合、憲法の規定により衆議院の議決がそのまま国会の議決となります。法律案の可決とは異なり、衆議院での3分の2以上の賛成による再可決を必要としない点が、手続き上の大きな特徴です。これは、行政の停滞を防ぎ、国民の意志をより反映している衆議院の判断を最終決定とするためです。
問6	答え 3 両院協議会	二院制を採用している日本の国会では、衆議院と参議院の意思を一致させる必要があります。特に予算の作成や条約の承認、内閣総理大臣の指名などで議決が分かれた場合には、この会議を必ず開かなければならないと憲法で定められています。ここで意見がまとまらない場合、衆議院の優越が認められる仕組みになっています。
問7	答え 1 委員会	国会には膨大な数の議案が提出されるため、全議員がいきなり本会議で議論するのではなく、まずは分野ごとに分かれた少人数のグループで詳細に審議する「委員会制」が採用されています。ここで実質的な審査が行われた後、本会議へと送られます。
問8	答え 1 国選弁護制度	日本国憲法第37条では、刑事被告人の権利として弁護人を依頼する権利を保障している。経済的な困窮などの理由で自力で弁護人を確保できない場合、国が公費で弁護人を付けることで、裁判の公平性と被告人の人権を保護する仕組みとなっている。判決を下すのは裁判官であり、弁護士はあくまで被告人をサポートする役割を担う。
問9	答え 2 衆議院は参議院よりも任期が短く、解散もあるため、国民の意思をより強く反映しやすいとして「衆議院の優越」が認められている。	衆議院は任期が4年と参議院（6年）より短く、さらに解散があるため、その時々国民の意思を反映しやすいと考えられています。このため、予算の議決や条約の承認、法律案の再議決などにおいて、衆議院の決定を優先させる「衆議院の優越」が認められています。予算については、国民生活への影響が大きいので、必ず衆議院から先に審議する「予算の先議権」も認められています。

問1 日本の裁判制度において、人権を守るために一つの事件につき三回まで裁判を受けることができる仕組みを三審制といいます。第一審の判決に不服がある場合に第二審の裁判を求めることと、第二審の判決に不服がある場合に第三審の裁判を求めることの名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 第一審から第二審への不服申し立てを控訴、第二審から第三審への不服申し立てを上告と呼ぶ | 2. 第一審から第二審への不服申し立てを上告、第二審から第三審への不服申し立てを控訴と呼ぶ | 3. 第一審から第二審への不服申し立てを起訴、第二審から第三審への不服申し立てを控訴と呼ぶ | 4. 第一審から第二審への不服申し立てを控訴、第二審から第三審への不服申し立てを告訴と呼ぶ |
|---|---|---|---|

問2 日本の議院内閣制における内閣の組織について、内閣総理大臣が国務大臣を任命する際の条件として正しいものはどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. 国務大臣の過半数は、国会議員の中から選ばなければならない。 | 2. 国務大臣の全員を、必ず国会議員の中から選ばなければならない。 | 3. 国務大臣は、政治的中立を保つためにすべて民間人から選ばなければならない。 | 4. 国務大臣は、各省庁の事務次官などの公務員から選ばなければならない。 |
|----------------------------------|-----------------------------------|---|--------------------------------------|

問3 最高裁判所裁判官の国民審査において、ある裁判官が「罷免（ひめん）」されることになる基準として、正しい説明はどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 1. 辞めさせたいという「×」の印がついた票が、有効投票の過半数に達したとき。 | 2. 辞めさせたいという「×」の印がついた票が、全有権者数の3分の1を超えたとき。 | 3. 何も書かれていない票（信任票）が、有効投票の半数に満たなかったとき。 | 4. 辞めさせたいという「×」の印がついた票が、全裁判官の中で最も多かったとき。 |
|---|---|---------------------------------------|--|

問4 日本の刑事裁判の法廷内における配置について説明した次の文章のうち、検察官の説明として正しいものはどれか。なお、配置はすべて裁判官の席から見た位置関係で示しています。（2015年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 証言台を挟んで右側に位置し、被告人が有罪であることを立証し、法律に基づいた処罰を求めらる。 | 2. 証言台を挟んで左側に位置し、被告人の利益を守る立場から、無罪や刑の軽減を主張する。 | 3. 法廷の中央で最も高い位置にある壇上に座り、中立的な立場から有罪か無罪かの判決を下す。 | 4. 裁判官の隣に座り、重大な刑事事件において、一般市民の感覚を裁判の内容に反映させる。 |
|--|--|---|--|

問5 日本国憲法が定める三権分立の相関関係において、最高裁判所長官の選定プロセスを通じた「内閣」と「天皇」の役割の違いを説明したものとして、適切なものはどれですか。（2024年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|---|---|
| 1. 内閣が最高裁判所長官を指名し、その指名に基づいて天皇が任命を行う。 | 2. 天皇が最高裁判所長官を指名し、内閣が実務上の任命手続きを行う。 | 3. 内閣が最高裁判所長官を任命し、天皇はその報告を受けて国事行為として公表する。 | 4. 国会が最高裁判所長官を指名し、内閣の助言と承認によって天皇が任命を行う。 |
|--------------------------------------|------------------------------------|---|---|

問6 日本国憲法が定める内閣総理大臣を決定する手続きについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。主権者である国民が選挙を通じて政治に参加しているという観点から説明したものを選びなさい。（2020年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 国民が選挙で選んだ代表者によって構成される国会が、議決によって国会議員の中から指名する。 | 2. 国民が直接投票を行い、全国で最も多くの票を得た候補者が自動的に就任する。 | 3. 最高裁判所の長官が、国会による推薦を受けた人物の中から、法に基づき指名する。 | 4. 内閣の助言と承認に基づき、天皇が国民の中から実質的な権限を持って指名する。 |
|---|---|---|--|

問7 日本の司法制度改革では、司法への国民参加を促す仕組みが整備されました。そのうち、くじで選ばれた国民が、検察官による「事件を裁判にかけない」という判断（不起訴処分）が妥当であったかどうかをチェックする組織の名称を選びなさい。（2024年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|--------|---------------|
| 1. 検察審査会 | 2. 裁判員制度 | 3. 陪審制 | 4. 日本司法支援センター |
|----------|----------|--------|---------------|

問8 日本国憲法の規定に基づく内閣総理大臣の指名と任命の手続きについて、正しい説明はどれですか。（2019年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 国会議員の中から国会の議決で指名され、天皇によって任命される | 2. 国会議員の中から内閣の互選により指名され、天皇によって任命される | 3. 国民の直接選挙によって指名され、最高裁判所長官によって任命される | 4. 国会議員の中から国会の議決で指名され、最高裁判所長官によって任命される |
|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 第一審から第二審への不服申し立てを控訴、第二審から第三審への不服申し立てを上告と呼ぶ	裁判を慎重に行うことで誤判を防ぎ、国民の人権を保障するための制度です。第一審（地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所など）の判決に対して、上級の裁判所（主に行高等裁判所）へ不服を申し立てることを「控訴」と言います。さらに、その第二審の判決に対しても納得がいかない場合に、最高裁判所などへ第三審を求めることを「上告」と言います。検察官が裁判を提起する「起訴」や、被害者が犯罪を申告する「告訴」とは区別する必要があります。
問2	答え 1 内閣の過半数は、国会議員の中から選ばなければならない。	日本国憲法第68条により、内閣総理大臣が内閣大臣を任命する際、その過半数は国会議員でなければならないと定められています。これは、内閣が国民の代表である国会の信任に基づいて成立するという議院内閣制の原則を維持するための仕組みです。残りの半数未満については、民間人から登用することも可能です。
問3	答え 1 辞めさせたいという「×」の印がついた票が、有効投票の過半数に達したとき。	国民審査は、三権分立のうち「国民から司法」への抑制手段の一つです。有効投票のうち、辞めさせたい意思を示す「×」が過半数となった場合、その裁判官は罷免され、職を失うこととなります。これまで実際に罷免された裁判官はいませんが、国民が最高裁判所の構成を最終的に審査する重要な権利として憲法に規定されています。
問4	答え 1 証言台を挟んで右側に位置し、被告人が有罪であることを立証し、法律に基づいた処罰を求める。	裁判所の法廷配置において、検察官は裁判官から見て右側の席に座ります。検察官は「公益の代表者」として、警察から送られた証拠を精査し、裁判を通じて社会の秩序を守るために適切な刑罰を要求する職務を果たします。
問5	答え 1 内閣が最高裁判所長官を指名し、その指名に基づいて天皇が任命を行う。	憲法第6条により、天皇は「内閣の指名に基いて、最高裁判所の長官を任命する」と定められています。実質的に誰を長官にするかを決定する権限（指名権）は内閣にあり、天皇が行う任命は形式的・儀礼的な「国事行為」として位置づけられています。国会が指名を行うのは内閣総理大臣であり、最高裁判所長官と混同しないよう注意が必要です。
問6	答え 1 国民が選挙で選んだ代表者によって構成される国会が、議決によって国会議員の中から指名する。	日本国憲法において、主権者である国民は選挙を通じて国会議員を選出します。その国民の代表者で構成される国会が、国会議員の中から内閣総理大臣を「指名」し、その後、天皇が形式的・儀礼的な国事行為として「任命」を行います。これにより、国民の意思を間接的に行政の長へと反映させる間接民主制の仕組みがとられています。
問7	答え 1 検察審査会	検察官は、捜査の結果をもとに事件を裁判にかける（起訴する）かどうかを決定する強い権限を持っています。しかし、社会的に注目される事件などで検察官が「不起訴処分」にした場合に、その判断が民意と大きく離れていないかをチェックするために、一般の国民が参加するこの組織が設けられています。裁判員制度が「起訴された後の刑事裁判」に国民が参加するのに対し、この組織は「起訴するかどうか」の判断に関わる点が特徴です。
問8	答え 1 国会議員の中から国会の議決で指名され、天皇によって任命される	憲法第67条により、内閣総理大臣は国会議員の中から国会の議決で指名されます。その後、憲法第6条に基づき、国会の指名に基づいて天皇が任命を行います。天皇による任命は、政治的な権限を持たない形式的・儀礼的な「国事行為」として行われます。